

## 《主要取組項目と総合指標》

【イメージの改善】 (市民意識調査 n=677)

H27年度 40.3%

【市外転出意向の理由】 (H27.10ファミリーアンケート n=186) 取組の結果

- 治安・マナーが悪い (43.4%) → ひったくり、自転車盗激減
- 住宅に対する不満 (16.9%) → ゆとりある住宅の増
- 学校教育に不満 (6.6%) → ほぼ全国平均に向上
- (自然) 環境面が悪い (5.4%) → 環境モデル都市への選定
- 子育て支援に不安 (4.8%) → 保育施設 定員増

【イメージの改善】 (市民意識調査 n=1,045)

R2年度 56.6% (主な理由) 駅周辺がきれいに整備され景観が悪くなった (41.0%)

【市外転出意向の理由】 (R2.3ファミリーアンケート n=261)

- 治安・マナーが悪い (32.2%)
- 住宅に対する不満 (24.5%)
- 学校教育に不満 (5.0%)
- (自然) 環境面が悪い (2.7%)
- 子育て支援に不安 (6.5%)

アンケート結果を踏まえ  
PDCAサイクルを構築し、  
課題を明確にし、  
対応してきた10年

引き続き、課題に対応し、魅力向上  
に取り組み、それを実感と手応え、  
誇りにつなげる10年

現 総合計画

次期 総合計画

### 総合指標

継続

ファミリー世帯の転出超過抑制  
市民としてのプライド

市民参画指数 (参画・推奨・感謝)  
まちの一員としてのプライド

「尼崎に住んでよかった」と思う市民の割合  
まちの住み心地を高める

新たに追加？

### 計画期間の背景

量から質の時代へ  
公共施設の老朽化への対応着手  
環境問題の顕在化  
高齢化・少子化の進行  
人口減少社会の現実化

質の向上・多様性を重視  
高齢化・少子化の進行 (労働力の減少)  
人口減少社会の現実化 (空家の増)  
南海トラフ・想定を超える自然災害  
脱炭素社会実現への取組  
SDGs・ポストSDGs  
情報技術の革新・デジタル社会  
公共施設の老朽化・FMの推進

行政運営

尼崎らしい

ありたいまち

### ひと咲き まち咲き あまがさき

- ①社会的包摂・多様性 「ほっとかない。だれも。なにも」
- ②シチズンシップ(・シビックプライド) 「みなぎる。つながる。わたしたちのチカラ」
- ③産業・活力 「きり拓く。ひと、しごと」
- ④利便性・都市インフラの充実 「たかまる。便利でご機嫌な暮らし」
- ⑤持続可能性 「ひろげる。一歩先の選択肢」

## 主要取組項目

### 子ども・教育

- ・児童相談所
- ・子ども医療費
- ・待機児童対策

### 学び・つながり・ささえあい

- ・地域課、生涯、学習！推進課の取組 (みんなの尼崎大学、インターンシップなど)
- ・高齢者の生きがい
- ・健康 (全年齢)

### 魅力向上

- ・エリアマネジメント
- ・マナー (たばこ、ポイ捨て、生活安全)

### 脱炭素・経済循環

- ・再エネ、省エネ
- ・あま咲きコイン